

国際交流員ダニエルの

KANGA KOURYUU

カンガ交流



民話・神話の大切さ

皆さんには好きな民話や神話がありますか。私は小さいころ、「ジャックと豆の木」が大好きでした。物語から多くのことを想像し、わくわくしたものです。

人類に大きな影響を与えた自然現象などは、民話や神話として後世に伝えられてきました。しかし、科学技術の進歩によって多くのことが解明され、現代では民話よりも科学的な根拠を重視する人が多いかもしれませんね。

今回は、広大な自然を舞台にした民話を紹介します。どうぞ楽しんで読んでください。

アイスランドの巨人「Tröll (トロール)」

アイスランドは北極圏の近くにある小さな国です。オーロラなどの不思議な自然現象が見られ、民話の舞台にはぴったり。実際に多くの民話が語り継がれていますが、有名なものに「Tröll (トロール)」があります。



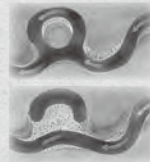
▲アイスランドの山地。トロールがいるかも？

トロールとは山の洞窟に暮らす巨人のことで、日光を浴びると石になってしまうため、なるべく夜に活動します。ある日、洞窟に帰るのが遅くなったトロールは日光を浴びてしまい、残念なことに大きな岩になってしまいました。でも、その岩は今ではアイスランドの素晴らしい景色の一部となっています。

アイスランドにはガイドと一緒にトロールを探すツアーのほか、友人たちと一緒にトロールを探して冒険

オージー・スラング・タイム

オーストラリアのスラングを学ぼう



"Billabong"

読み方 「ビラボン」

意味 「川から切り離された水たまり・三日月湖」

「Billabong」はオーストラリアで有名なサーフブランド。名前の由来はオーストラリア先住民のアボリジニの言葉です。なぜこの言葉がブランド名になったのかは分かりませんが、「Billabong」の語源は「Billa(小川)」と「Bong(死)」です。

また、アボリジニの伝説では「Billabong」には「Bunyip(バニップ)」という人食い妖怪が生息しているとの言い伝えがあります。もしも皆さんが「Billabong」の近くに行くことになったら、十分注意してくださいね。

する人もいるそうですよ。

国の魅力を高める民話・神話の存在

私はトロールに詳しい人に話を聞いたことがあります。その人は「トロールは実在しないかもしれないが、トロールの民話はアイスランドの風景と文化に魔法のようなものを吹き込んで、両方の魅力を高めてくれている。民話を聞いたり、トロールを探して冒険に行ったりすることは、アイスランドの文化や自然と人をつなぐきっかけになる」と話してくれました。

民話や神話は科学的に証明できないかもしれませんが、色々な国の人や自然、文化をつなげるきっかけとして、意味のあるものだと思います。実は私も、日本人と民話や妖怪の話をするがありますが、外国人が日本の文化や人に触れるための良い機会だと感じています。

作って 食べよう!

ミートパイ

— オーストラリアの国民食 —

国際交流員のダニエルと一緒に、オーストラリアでよく食べられている「ミートパイ」を作りましょう。

対象 小学4年生以上



とき 11月23日(土・祝)午前10時~午後1時

ところ 中央公民館

定員 先着20人

費用 300円

持ってくるもの エプロン、三角巾

申し込み・問い合わせ 11月15日(金)までに地域づくり課